

会議結果報告書

令和6年6月7日

1 会議日時	令和6年5月8日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	せいよシビックプライド育成事業
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長 政策推進課関係職員
5 会議結果	☐ 案のとおり決定する ☐ 一部修正の上、決定する ☐ 継続して検討する ☐ 案を否決する ☒ 報告を了承する
6 会議内容	・中学生が行う職業体験のスケジュールについても確認し、この事業が効果的なものになるよう中学校と連携してはどうか。 →学校も職業体験の事前として企業合同説明会の参加、職業体験の事後学習として、お仕事座談会に参加し、深掘りをしていき、職業体験がより効果的な事業となればと考えている ・地元住民との座談会については若い人が体験談を話すほうが中学生も興味を持ちやすいのではないかと →事業を具体化する中で、生徒の希望に沿う内容を考えている。

備考：会議内容を簡潔に記載すること

会議結果報告書

令和 6 年 6 月 7 日

1	会議日時	令和 6 年 5 月 8 日
2	場 所	議員全員協議会室
3	件 名	西予市学びのフィールド化発信事業 ～せいよ丸ごとキャンパス～
4	出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、まちづくり推進課長、政策推進課関係職員
5	会議結果	☐ 案のとおり決定する ☐ 一部修正の上、決定する ☐ 継続して検討する ☐ 案を否決する ☒ 報告を了承する
6	会議内容	・事業の内容を説明する。

備考：会議内容を簡潔に記載すること

1 件名	人口減少対策に関する事業の進捗状況
2 計画の概要	① せいよシビックプライド育成事業 中学生を対象に、ふるさとへの理解を深め、愛着や誇りを育むため、総合学習の時間を活用し、地元企業への理解を深めることを目的とした中学生向けの合同企業説明会を開催する。 また、地元で働く大人を身近に感じてもらい、地元就職を選択肢として考えるきっかけづくりや、地元を離れてもふるさととつながるきっかけづくりを目的として、地元住民との座談会を開催する。 ② せいよ学びのフィールド化発信事業～せいよ丸ごとキャンパス～ 各課や地域づくり活動センター、愛大地域協働センター南予を拠点に多くの学生が西予市で活動していることに着目し、その実績を取りまとめてホームページの特設ページを開設し、発信する。 また、市の公式インスタにも投稿し、若者の目に留まるようにし、大学生が西予での学びを通じて魅力を感じ、その魅力を SNS 等で効果的に発信してもらうことや継続した地域のつながりを目的とする。
3 関係法令等	
4 関係課	
5 その他	

備考：計画書を付議又は報告する場合に使用

せいよシビックプライド育成事業

目的

ふるさとへの理解を深め、愛着や誇りを育む
西予市で働くこと、西予市で生活すること、離れても西予市とのつながりを持つことのイメージを持つ

総合学習の追加メニューとして各学校がメニュー選択 ⇒ R6.2月に各学校へヒアリングを実施

1 市内合同企業説明会

～西予市の企業を知る～



宇和中・三瓶中・城川中

- 働くことの興味関心を持ち、地元の企業を知ってもらう
- 進路の如何に関わらず、企業を身近に感じてもらう
- 企業は自社の魅力をPRできる機会に

2 お仕事座談会or職業講話

～西予市での仕事を深掘り～



明浜中・野村中・城川中

- 職業体験で体験できない西予市での働き方を知る
- 地元で働く大人を身近に感じてもらう
- 具体的な生き方知ることにより、西予市で生活することのイメージを持つ

1 市内企業合同説明会 ～西予市の企業を知る～

【参加中学】 宇和中・三瓶中・城川中（約200名）
 対象2年生（城川中は2、3年生）
 【日時】 令和6年6月7日（金）13:40～15:15
 【場所】 宇和中体育館



▲八幡浜市での企業合同説明会

【概要】

- 各企業のブースを設け、企業の魅力や特徴について説明を受ける
- 1企業 15分程度説明及び質疑応答
- 生徒1人あたり5企業をまわるようにグループ編成する
- 事前に希望調査をし、まわる企業を決定しておく

【参加協力企業13社】

	企業名	業種
1	株式会社 四国ちぬや	食品製造業
2	社会福祉法人 西予総合福祉会	福祉
3	株式会社 西予CATV	通信業
4	中央総合建設株式会社	建設業
5	株式会社オキノ（宇和パーク）	ホテル経営他
6	東宇和農業協働組合	協働組合
7	おがた蒲鉾	食品製造業
8	キクチ観光株式会社	林業
9	株式会社JABURO	漁業
10	有限会社 太陽ファーム	養豚業
11	医療法人 社団みのり会	医療・高齢者福祉
12	西予市役所	官公庁
13	西予消防署	官公庁



協力について広くPR
 プレスリリース・広報・HP・行政情報番組

せいよ子育て応援隊事業所として認定
 （子育て支援課事業）

2 お仕事座談会or職業講話 ～西予市での仕事を深掘り～

【参加中学】 明浜中・野村中・城川中
対象2年生（城川中は2、3年生）

【時期】 令和6年10月～12月

【場所】 各中学校にて

各中学校と事前打ち合わせし、総合学習2時間を利用し、
詳細を組み立てる

【概要】

西予市で働く方や西予市とかかわりのある方をお呼びしてお話いただく

- 中学時代を語る（中学生へのメッセージ）
- 仕事に就くきっかけを語る
- 仕事の大変さ、やりがいを語る
- 中学生からのインタビュー（質問）

例えばこのような方をお呼びして・・・



カフェや美容室など地元でお店を開いて夢を叶えた方（移住者をお呼びして西予の良さを語る）



市外で看護師として働いていたが、自宅で介護する家族を助けたいと思い、訪問看護の職に就いた方



デザイン事務所を立ち上げ、市外もフィールドとして仕事をしている方や市内でテレワークをしている方

授業形式は様々な形を想定



授業形式で職業講話



1クラスに様々な職業の方を3名程度招いてパネルディスカッション方式



▲八幡浜市での語り場の様子

1グループ10名程度で座談会形式

令和 6 年度 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施			6/7 合同企業説明会 ▶宇和中 ▶三瓶中 ▶城川中				10月末～11月末 お仕事座談会 ▶明浜中 ▶野村中 ▶城川中					
検証			アンケート実施 ▶生徒・学校 ▶参加企業				アンケート実施 ▶生徒・学校 ▶座談会参加者			市内校長連絡会 ▶事業の振り返り ▶来年度の参加意向確認		
周知					合同企業説明会 ▶8月号広報せいよ ▶9月行政情報番組					お仕事座談会 ▶1月行政情報番組 ▶2月号広報せいよ		

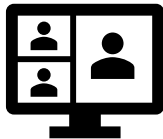
学びのフィールド化発信事業～せいよ丸ごとキャンパス～

対 象	大学生
実施内容	愛媛大学地域協働センター南予や、各課と大学生が活動している実績をとりまとめ、HP等に特設ページを開設する。学校や学生を対象とした広報SNS発信を展開し、西予市の魅力を若者向けに発信。
期待される効果	大学生が、西予での学びを通じて西予の魅力を感じ、その魅力をSNS等で効果的に発信することにより、関係人口や知名度アップにつなげる。また市民は学生と活動することで、新たな地域活動の開拓や地元の魅力を再認識することが期待できる。

●各課が大学と連携した事業

- ジオパーク
愛媛大学による古生物学的調査等
- 野村復興まちづくりデザインワークショップ

各課の大学生による西予市での活動
をHPの特設ページに集約して発信



●愛媛大学地域協働センター南予
を通じた活動等

- 西予市のまちづくりフィールドワーク活動

公式インスタ「いいやん西予」とも連携



市全域を学びの場としてPR

関係人口のUP
知名度UP



令和6年度スケジュール

R6年6月からのHP開設を目指す

R6.3月	R6.6月～
各課照会 大学と連携した事業の調査	HPの掲載開始
R5実績及びR6予定事業について	大学生の活動状況を随時HPに掲載 ▶ 写真をメインとしたHP記事を記載 ▶ 公式インスタ「いいやん西予」でも発信

【HPイメージ図】



【活動一覧】

【宇和町】

- ・復興まちづくり計画ワークショップ
- ・地域づくり活動センターとの活動
- ・ジオ（古生物学調査）
- ・●●●●●
- ・▲▲▲▲▲

【HP記事イメージ図】

各部会の様子

令和5年5月に発足された人口減少対策プロジェクトチームは、各課から選出された職員63名の12部会で構成されています。
5月～7月中旬にそれぞれ部会を開催し、人口減少対策にかかるアイデアを検討してまいりました。



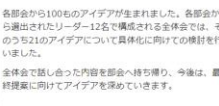
【産業部会の様子】

季節や時期ごとに、農業やサービス業など複数の仕事に従事する働き方「マルチワーク」について検討中。

【政策企画部会の様子】

松山市やシリア難民について検討中。
先達地の八幡浜市へ視察研究の様子。

各部会から提出されたアイデアを検討する全体会を行いました



各部会から100ものアイデアが生まれました。各部会から選出されたリーダー12名で構成される全体会では、そのうち21のアイデアについて具体化に向けての検討を行いました。
全体会で話し合った内容を部会へ持ち帰り、今度は、最終提案に向けてアイデアを深めていきます。

令和5年7月21日（金曜日）
市役所5階大会議室にて

大学生の関わりのある事業調べの結果

R6. 3月に「大学と連携して実施した事務事業及び大学生が関わる事業」について各課照会



事業の連携をした事業や委員の委嘱をおこなった事業 4 1 事業のうち **2 0 事業**について学生の関わりがあると回答
R6年度についても多くの事業が継続と回答

例えば・・・

事業課	事業内容
復興支援課	野村復興まちづくりデザインワークショップ
危機管理課	横林地区における事前復興・防災計画策定のためのWSの開催支援
経済振興課	大学の講義においてジオパークのサイトを活用し、成果発表を市内の図書館で実施
まなび推進課	四国西予ジオパークキャンプ事業
環境衛生課	宇和町石城地区ツル飛来エリアの圃場におけるツル類食料資源調査

その他にも・・・

- どすこいパークオープニングイベント
愛媛大学生ボランティアによるみかんマフィンとみかんプリンの提供
- 朝霧湖マラソン
愛媛大学新入生の野村訪問
- 愛媛大学地域協働センター南予の利用したフィールドワーク
大学生のフィールドワークについて問い合わせあり

**各課からの情報をお寄せください！
報告方法等については改めて周知します。**